　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　該当○印

|  |  |
| --- | --- |
|  | 一般融資 |
|  | 環境対応車・省エネ機器融資 |
|  | ポスト新長期等規制適合融資 |

融 資 推 薦 申 込 書

平成　　年　　月　　日

（公社）奈良県トラック協会

会 　長　殿

住　　所

企 業 名

電話番号

　　　　　 代 表　者 　　このたび下記要項のとおり第４２回近代化基金融資推薦申込をいたします。

なお、融資推薦を受けたときは、貴協会制定の近代化基金運営要領の各条項を遵守いたします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 金　　　額 | 金　　　　　　 　　　　　　　 円 |
| 資金使途 |  |
| 期　　　 間 | 年　　　　　　か月 |
| 償還方法 |  |
| 担 　　　保 |  |
| 保　 証　人 |  |
| 借入希望時期 |  |
| 協同組合等  加入状況 | 加入済 加入組合名・加入予定組合名 商工中金出資  未加入 （　　　　　　　　　　　） （　有 ・ 無　） |
| 融資申込店  予　　　定 | 商工中金 奈良支店  信用組合 店 未　　定 |

添付書類

１　企業要項　　　　　２　事業計画書

（激甚災害等に係る融資の場合は事業計画書に代えて「被害状況報告書」を添付する。）

企業要項(個別企業用)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ( ふ り が な )  名　　 　称  (所 属 組 合) | ( ) | | | | | | 住  所 | 本店  (TEL 　 )  支店・営業所数 | | | | | |
| 役　　　　　員 | 代表者  　　　　　　　　　　　　 ( 才)  外　　　名 | | | | | | 業  界役職 | 協　会  その他 | | | | | |
| 資 　本 　金 | 千円  　　 同　　族  　　　　　　　　　　　( 　　 %) ( 　　 %) ( 　 　 %) | | | | | | | | | | | | |
| 設立年月 | 年　　　月　　(創業 　　年　　　月) | | | | | | | | | | | | |
| 規　　　模 | 不動産 | 土地　　　　㎡(内借地　　　　　　㎡)営業所　　棟　　㎡(内借家 棟　　㎡)保管施設　　棟　　㎡(　〃　 　棟　　㎡)車庫　　棟　　㎡(　〃　 　 棟　　㎡)その他　　棟　　㎡ | | | | | | | | 車　　両 | | 10ｔ車以上　　　　　台  6　　〃　　　　　〃  4　　〃　　　　　〃  1　　〃　　　　　〃  特殊車種　　　　　〃軽自動車　　　　　〃 | |
| 従　業　員 | 職員　　　　運転手　　　その他　　　　　　　　男　　人　　男　　人　　男　　人  女　　人　　女　　人　　女　　人　　合計　　人 | | | | | | | | | 労  組 | | | 有　・　無  上部団体名 |
| 主な荷主  及び  運送収入 |  | | ① | | | ② | | | | | | | ③ |
| 荷主名  運送収入 | | 千円 | | | 千円 | | | | | | | 千円 |
| 業　　　 　績    ( ２期分 ) |  | | | 年　　月期 | | | | | 年　　月期 | | | | |
| 運送収入 | | | 千円 | | | | | 千円 | | | | |
| 経常利益 | | | 千円 | | | | | 千円 | | | | |
| 純損益 | | | 千円 | | | | | 千円 | | | | |
| 減価償却 | | | 千円 | | | | | 千円 | | | | |
| 配当 | | | % | | | | | ％ | | | | |
| 取引銀行  上位３行 | ① | | | | ② | | | | | | ③ | | |
| 沿革  特色  その他 |  | | | | | | | | | | | | |

事　業　計　画　書

　　　　　単位千円

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 設 目  備 的  を 及  行 び  う そ  動　の機 効  ・ 果 |  | |
| 計    　画    　の  　概    　要 | 設置場所 |  |
| 物件の種類 |  |
| 構造・形式 |  |
| 面積・数量 |  |
| 収容能力等 |  |
| 所用資金 |  |
| 着工・発注時期 |  |
| 完成・購入時期 |  |
| 施工者 （購入先） |  |
| 資　金  調　達  方　法 | 本借入金 |  |
| 自己資金 |  |
| 他行借入  その他  な　　ど |  |
| 合計 |  |

添付書類　① 簡単な図面　　　土地の場合は公図と所在地を示す案内図

建物の場合は平面図と所在地を示す案内図

② 見　積　書

（様式２号の３）

承　　　　諾　　　　書

平成　　年　　月　　日

　公益社団法人奈良県トラック協会　御中

住　　所

企 業 名

代 表 者 

　私は、今般、第４２回地方近代化基金融資の推薦申込を行うにあたり、推薦融資を借り受けた場合に貴協会から受ける利子補給について、後日、貴協会において、近代化基金運営要項５の（７）に定める利子補給の制約条項のいずれか一に該当すると認められた場合は、利子補給を打ち切られ、且つ既往の利子補給分の金額を貴協会の請求あり次第異議申し立て等一切行わず直ちにお支払いすることを承諾いたします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | | 近代化基金運営要綱抜粋 |  |
| （７）利子補給の制約    ①借入者が取引を維持することが困難であると判断される場合（例えば銀行　　 取引の停止、倒産、破産、営業権の譲渡、協会員の資格を失った時及び正　　 常な会員の義務を果たさない者等）は利子補給を打ち切るものとする。  ②この制度による融資を受けた者が、正当な理由無く推薦決定を受けた事業　　 計画と異なるものに転用した場合は、利子補給を打ち切ると同時に、既往　　 の利子補給分の繰上げ償還措置をとるものとする。  ③当協会は、本要領の主旨に照らし利子補給を継続することが適当でないと協会　　 が判断した場合又は次のア、イのいずれかに該当するときは,事業者に対し、利 子補給の打ち切り及び既に交付した利子補給分の全部もしくは一部の返還 を命じることができる。 | | | |
|  | ア．この要領その他当協会が定める事項に違反したとき  イ． 虚偽その他不正な手段により助成金の交付を受けたとき | | |
|  | | | |

設備完成（購入）報告書

平成　　年　　月　　日

公益社団法人奈良県トラック協会

　　　　　　　　会　長 　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　企 業 名

　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　代 表 者 

　下記のとおり設備完成（購入）したことを報告します。

記

１．借入要項

借 入 日　　　　　　平成　　年　　月　　日

期　　限 　　 平成　　年　　月　　日

借入金額 　　　　　　　　　千円

２．設備内容

|  |  |
| --- | --- |
| 種類・構造・番号 |  |
| 数量 |  |
| 所要資金 |  |
| 完成（購入）年月日 |  |

　　（協会使用欄）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受理日 | 処理日 | 担当者 |
|  |  |  |